

大津市はパンの消費量全国1位！ わざわざ行きたい滋賀県のパン屋さん特集

～近隣の観光地も合わせて紹介します～

最近、全国各地に高級食パンを販売するお店が誕生するなど、パンに対する消費者の関心が高まっている中、総務省の統計調査では、全国の都道府県庁所在市および政令指定都市の中で、大津市がパンの消費量第1位というデータがあります。

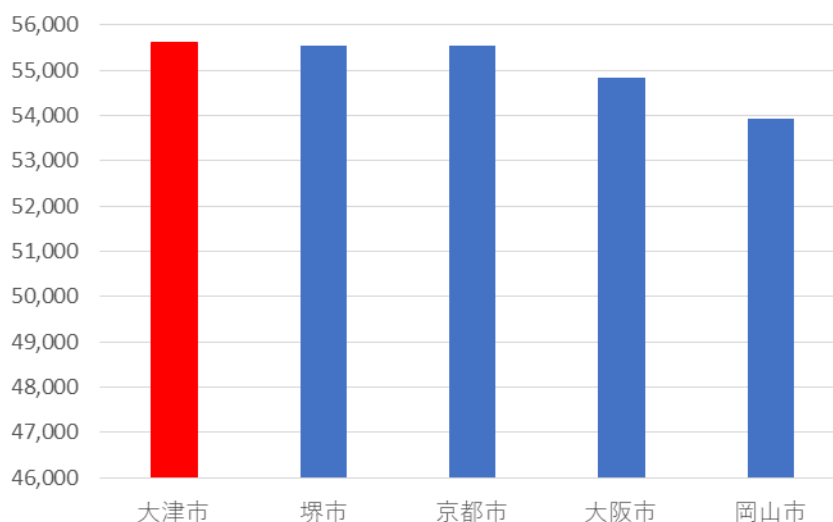
そこで今回は、パン好きがおすすめする滋賀県内のパン屋さんをご紹介します。また、お店の近隣にある観光地も合わせてご紹介します。

美味しいパンを手にとり、最寄りの観光地を散策するもよし、観光地を巡った後のお土産として美味しいパンをゲットするのもよし。今度の休日は、焼きたてパンの香りに誘われておでかけしませんか。



統計調査について

総務省統計局による「家計調査（二人以上の世帯）品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング（2016年（平成28年）～2018年（平成30年）平均）」によると、パンの消費量第1位は、大津市で55,602gとなっています。以下、堺市、京都市、大阪市、岡山市と続き、関西一帯でパンの消費量が多いことがうかがえます。（全国平均は44,822g）



※総務省統計局「家計調査（二人以上の世帯）品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング（2016年（平成28年）～2018年（平成30年）平均）」より作成

参考URL：<https://www.stat.go.jp/data/kakei/5.html>

●和菓子の名店が運営するパン屋さん 「Bakery&Café 野坐」（大津市）

大津市にある和菓子の名店「叶 匠壽庵 寿長生の郷」の敷地内に、2017年にオープンした「Bakery&Café 野坐」。それぞれの素材の持ち味を最大限に引き出すことにこだわったパンを提供しています。

◆和菓子の素材をパンに利用

食材は、国産の小麦や天然酵母を使用しているほか、あんこには「叶 匠壽庵」の和菓子に使う浅井大納言小豆を使用。ベーカリーのスタッフと和菓子職人がタッグを組んだ「匠のあんぱん」が一番人気です！

◆2階のカフェでゆったりとした時間を

お店の2階はカフェとなっており、里山の景色を眺めながらゆったりとした時間を過ごすことができます。「野坐」のこだわり、サイフォンで一杯ずつ心をこめて淹れたコーヒーを飲みながら、心ゆくまでおくつろぎください。

- 所在地：大津市大石龍門4丁目2-1 寿長生の郷内
- アクセス：JR「石山駅」よりシャトルバスで約30分、「寿長生の郷」下車すぐ
- 営業時間：<Bakery> 10:00~16:00
(売切れ次第終了)
<Café> 10:00~17:00
(ラストオーダー16:15)
- 定休日：水曜日（寿長生の郷の休みに準ずる）
- 問合せ先：077-546-3131（寿長生の郷）
- 参考URL：<http://www.sunainosato.com/noza/>



一番人気の匠のあんぱん



<近隣観光地>

「叶 匠壽庵 寿長生の郷」

オススメの観光地は、同じ敷地に構える「叶 匠壽庵 寿長生の郷」。広大な敷地には、和菓子作りに使用する梅や柚子が植えられ、四季折々の自然が見られます。旬の食材を使用した懐石料理や、和菓子作り体験など、色んな楽しみ方ができます。

- 所在地：滋賀県大津市大石龍門4丁目2-1
- アクセス：JR「石山駅」よりシャトルバスで約30分「寿長生の郷」下車すぐ
- 営業時間：10:00 ~ 17:00
- 定休日：水曜日
- 問合せ先：077-546-3131
- 参考URL：<http://www.sunainosato.com/>



●「ワイン酵母」を使用したパンを製造 「パンの匠ひとみ工房」（東近江市）

東近江市を走る国道421号線沿いにある「パンの匠ひとみ工房」は、「にがりワイン」を製造する「ヒトミワイナリー」に併設されて営業しています。

◆ワインに相性ぴったりのパン

ここではワインに相性ぴったりのパンを製造しています。中でも、何度も注ぎ足して育てたワイナリーならではのワイン酵母を使用したパンは、風味が増し柔らかい甘味が特徴です。また、ワインと相性の良いハード系のパンを得意としており、小麦本来の味わいがしっかりと楽しめるパンに仕上げています。

◆国産生葡萄100%使用の「にがりワイン」も楽しんで

併設している「ヒトミワイナリー」では、国産生葡萄を100%使用し、国内で醸造する「日本ワイン」を製造しています。また製造において過剰な「にがりワイン」の専門メーカーであることも特徴です。葡萄本来の持つ魅力を活かしたフルーティーな味わいで、ワイン特有の香りや渋みが苦手という方にもおすすめの仕上がりです。ぜひパンとワインとのマリアージュをお楽しみください。

※車でお越しの方のワインの試飲は固くお断りします。

- 所在地：滋賀県東近江市山上町2083 ヒトミワイナリー内
- アクセス：名神高速道路「八日市IC」より車で約15分
- 営業時間：10:00～18:00
- 定休日：毎週木曜日
- 問合せ先：0748-27-1707（ヒトミワイナリー）
- 参考URL：

<http://www.nigoriwine.jp/HWHP/web/main.html>



<近隣観光地> 「永源寺」

永源寺は、1361年に時の近江守護職、佐々木六角氏頼公が領内の土地を寄進して伽藍を創建したことが始まりです。最盛期には2000人もの修行僧を擁したといわれます。すぐ隣は愛知川が流れており、参道一带は緑に覆われ、新緑の時期になると青モミジが全盛を迎えます。

- 所在地：東近江市永源寺高野町41
- アクセス：近江鉄道「八日市駅」よりバス乗車、「永源寺前」下車すぐ
- 拝観料：500円
- 問合せ先：0748-27-001
- 参考URL：<http://www.eigenji-t.jp/>



●カラダに優しい素材にこだわったパン&ケーキカフェのお店 「パン&ケーキ・カフェFamilleふぁみーゆ」（高島市）

高島市の琵琶湖のそばにあるパンとスイーツのカフェ。一步店内に入ると、パンのふんわりとしたいい香りに思わずにっこりしてしまいます。体に優しい材料にこだわり、自家栽培のスペルト小麦を使用したり、地元で採れたその季節の野菜などを使ってパンを焼いています。添加物や香料を使っていないので、安心して口にできると評判を呼び、多くの人が足を運んでいます。

◆「安心安全な食を、次世代につなぎたい」

コンセプトは「家族や大切な人へ食べてもらいたいと思えるパン・スイーツを」。安曇川産の大豆粉を生地に練りこんだ豆乳食パン、高島産米粉でつくったもちりとした米粉パン、水を加えずトマトだけの水分でこねたトマト食パンなど、こだわりの食材を使ったパンがたくさんあります。

◆のどかな風景を眺めながらくつろぐカフェ

併設されたカフェでも、有機栽培のコーヒーや雑穀ハンバーグなどカラダに優しいメニューを揃えています。高島観光のちょっとした休憩に立ち寄ってみては。

- 所在地：高島市安曇川町四津川642番地
- アクセス：JR「安曇川駅」より車で約10分
- 営業時間：10:00～19:00
- 定休日：火・水・不定休あり
- 問合せ先：0740-34-0324
- 参考URL：

<https://www.instagram.com/famille0418/>



季節のフルーツパンケーキセット
飲み物とセットで850円

<近隣観光地> 「白鬚神社」

琵琶湖を見ながら走ることのできる国道161号線沿いに白鬚神社があります。延命長寿・長生きの神様として知られています。琵琶湖に立つ大鳥居は、高さが湖面から約10m、柱と柱の間が約8mあり、キラキラとした湖面にそびえたつ様子が映えます。

- 所在地：高島市鶴川215番地
- アクセス：JR「近江高島駅」より車で5分
- 問合せ先：0740-36-1555
- 参考URL：<http://shirahigejinja.com/>



●パンだけじゃない！お酒やBBQも楽しめる 「パンカフェ KOKON〜江近〜」（東近江市）

近江鉄道「八日市駅」の目の前にあるほんまち商店街の中にお店を構える「パンカフェ KOKON〜江近〜」。古民家を改装した店内はレトロ感溢れる雰囲気たっぷりの空間が広がっています。

◆パンカフェやバル、BBQなど楽しみ方は色々！

朝は焼きたてのパンの香りが店内に漂い、昼はランチ・夜はレストラン・バルと、時間によってお店の雰囲気は一変します。ただどの時間帯でも、パンとの相性を考えたメニューを提供しています。お店の奥のテラスにはBBQサイトがあり、バーベキュー付き呑み放題プランも用意しています。

◆シャッター街を人が集まる場所に！

お店を構えるほんまち商店街は、以前はいわゆるシャッター街のような雰囲気でした。そこで「八日市駅前地域おこし協力隊」として活動していたオーナーが営業を開始。今ではお店の数も増え、様々なイベントも開催され、かつての賑わいを取り戻しつつあります。近隣観光地への休憩スポットとして利用してみてもは。

- 所在地：東近江市八日市本町7-8
- アクセス：近江鉄道「八日市駅」より徒歩3分
- 営業時間：11:00～22:00（21:00LO）
- 定休日：月・木及び催事日
- 問合せ先：0748-29-3645
- 参考URL：<https://www.kkn6po.com/>



焼きたてスキレットパンランチ
(1,180円)



<近隣観光地> 「太郎坊宮」

勝利と幸福を授ける神様として、1400年前から信仰されている太郎坊宮。聖徳太子をはじめ、伝教大師最澄や源義経といった時の有力者が数多く参拝に訪れたと伝わっています。

- 所在地：東近江市小脇町2247
- アクセス：近江鉄道「太郎坊宮前駅」より徒歩20分
- 拝観時間：自由（祈祷は10:00～16:00）
- 祈祷料金：5,000円～
- 問合せ先：0748-23-1341
- 参考URL：<http://www.tarobo.sakura.ne.jp/>



●サラダパンで有名なお店が営業する新タイプのパン屋 「まるい食パン専門店」（長浜市）

「サラダパン」が多くのメディアに取り上げられ、全国区の人気となった「つるやパン」。このお店が2016年に、新たにオープンした2号店が「まるい食パン専門店」です。

◆つるやパンの夢を形にしたお店

「まるい食パン専門店」は、昔から地元で親しまれていたパン屋さんの跡地に建てられました。かつての想いを受け継ぎ、永く親しまれるお店にしたいと日々営業しています。またお店の看板商品「まるい食パン」は、木之本の工場で60年にわたり作られている地元で大人気の「サンドウィッチ」に使用している食パンです。そのままトーストで食べるのはもちろん、長浜市の名物「鯖そうめん」からヒントを得た「焼サバサンド」など、色々な具材をサンドすることもできます。店内にはイートインスペースもあるため、いつも多くのお客様で賑わっています。

- 所在地：長浜市朝日町15-31
- アクセス：JR「長浜駅」より徒歩4分
- 営業時間：7:00～17:00
- 定休日：水曜日
- 問合せ先：0749-62-5926
- 参考URL：<http://tsuruyapan.jp/>



<近隣観光地> 「黒壁スクエア」

長浜駅の近くに広がる黒壁スクエア。明治時代から黒壁銀行の愛称で親しまれた古い銀行を改装した「黒壁一號館 黒壁ガラス館」を中心に、ガラスショップや工房、ギャラリー、体験教室、レストランやカフェなど魅力あふれるお店が、古い街並の中に点在しています。食べ歩きなども楽しい観光スポットです。

<黒壁一號館 黒壁ガラス館 概要>

- 所在地：長浜市元浜町12-38
- アクセス：JR「長浜駅」より徒歩5分
- 営業時間：10:00～18:00（11月～3月は17:00まで）
- 定休日：なし
- 問合せ先：0749-65-2330（代）
- 参考URL：<https://www.kurokabe.co.jp/>



長浜にゆかりの深い「盆梅」「六瓢箪」をあしらった「長浜めぐりグラス」